

# ぼくの学校、わたしの学校

市内の小・中学校を児童・生徒のみなさんがPR!

## 武田小学校



助け合い励まし合いながら、自ら考え学び合う、  
心身共に健やかな子どもの育成

- ◆所在地 行方市内宿 1598 ◆電話 0291-35-2571
- ◆学校長 櫻井 明彦 ◆職員数 14人 ◆児童数 100人
- ◆開校日 明治 13年 5月 12日



サスケタイム

やましく、かしく、たくましく  
創立130年の長い歴史のある学校です。年4回の奉仕作業(除草や樹木剪定)が地域主体で実施されているように、地域に支えられ、地域と共に歩んできた武田小学校です。

本校では「やさしく、かしく、たくましく」をモットーに、①思いやりのある子(徳) ②よく考え学ぶ子(知) ③明るくたくましい子(体)の育成を学校の教育目標として日々の教育活動に努めています。

毎朝、職員室前の通路から登校した児童の元気な挨拶が飛び込んできます。朝の読書タイム、学び合う学習、そして縦割り班で運動を楽しむ業間運動の「サスケタイム」など、子どもたちは前向きに学校生活を送っています。

保護者や地域の方を招いて、秋に開催される「武田ふれあいフェスティバル」では、その米や野菜を使って、おにぎりや味噌汁を作ります。地区ごとの会食タイムは三世代の笑顔であふれています。学習発表や交流会も行われ、このフェスティバルは武田小学校の伝統行事になりつつあります。



田植え体験

農業体験活動で  
収穫の喜びを

本校では農業体験活動として米作り、野菜作りを取り入れています。米作りは、トラクター作業や脱穀、乾燥など保護者や地域の方々との協力を得ながら行っています。5月の全校田植え、9月の全校稲刈りを経て、子どもたちは収穫の喜びを共有しています。また、野菜は学校農園を活用して大根やサツマイモ、ネギなど学年ごとにさまざまな種類を育てています。



馬場 彩乃さん(4年)

武田小の自慢はサスケタイムです。週2回の業間運動の時間に、大なわとびやマラソンをしたり、たてわりのなかよし班で竹馬や一輪車などをしたり、いろいろな運動や遊びをしています。先生方もいっしょにやっています。



額賀 南海さん(6年)

学校の自慢は緑が多いことです。昔は武田中学校だったので、校庭もとても広いです。季節の花がきれいに咲きます。校庭で遊んでいると、花のいいにおいもしてきます。これからも、自然を大切にしようと思っています。

## ◆編集後記◆

元日の午前6時から霞ヶ浦ふれあいラウンドで開催された初日の出イベント。虹の塔には、約200人の来館者が詰めかけ、決意を新たにしました。気象条件にもよりますが、同タワーから西側の方向に、東京スカイツリーが望めます。(保)

『二十歳の抱負』インタビュー。今回は式典会場での突撃取材をさせて頂きました。リアルな行方市の新成人を掲載することが出来たように思います。ご協力ありがとうございました。未来を担う新成人のご活躍をお祈りします。(友)

## ROOKIE

市内で頑張るフレッシュな人を紹介していきます!

内山さん

(美容室 クレモン)

お客様の要望にお応えし、クレモンからたくさんの笑顔が溢れたすように日々技術や接客を心がけています。

す。これからももっとたくさんの知識や経験を得て、誰からも好かれる美容師であり続けたいと思います。行方市が素敵な方達でいっぱいになる様お手伝いさせていただきますので、よろしくお願います。

